

事務連絡
平成28年(2016年)10月3日

滋賀県ソフトテニス連盟
役員様
各クラブ代表様 各支部代表様

関係団体からの各種表彰者・団体の推薦について(依頼)

毎年関係機関より表彰者・団体の推薦依頼があります。所属クラブ、もしくは県内各支部の推薦がありましたら所定の用紙に必要事項をご記入の上事務局までご報告をお願いいたします。なお、推薦者多数の場合は事務局にて決定させていただきます。

・日本ソフトテニス連盟

- 1) 支部功労者
- 2) 優良団体

(締め切り 10月15日(土) ⇒ 10月18日日本連盟に報告します)

・滋賀県体育協会 滋賀県スポーツ顕彰

- 1) 生涯スポーツ功労者 (1) 一般枠
(2) 若手枠
(3) 女性枠
- 2) 生涯スポーツ功労者 (1) スポーツクラブ
(2) スポーツクラブ以外
- 3) 優秀指導者

(締め切り 10月29日(土) ⇒ 11月2日(水) 滋賀県体育協会に報告します)

※ 資料(依頼文、様式)を滋賀県ソフトテニス連盟HPよりダウンロードし必要事項を記入の上、滋賀県ソフトテニス連盟事務局までメール、ファックスまたは郵送ください。所属クラブもしくは県内支部から推薦いただきますようお願いいたします。(個人からの推薦は受付いたしません)

送付先

〒 520-3016

滋賀県栗東市小野36番地(国際情報高校内)

滋賀県ソフトテニス連盟 事務局 金井豊 あて

ファックス 077-554-1539

メール kanai-yutaka@pref.shiga.lg.jp

日ソ連発第 212 号
平成 28 年 9 月 21 日

加 盟 団 体 長 殿

(公財) 日本ソフトテニス連盟
会 長 安 道 光



平成 28 年度表彰者の推薦について

初秋の候 貴連盟ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
日頃より本連盟の諸事業につきまして格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、本連盟表彰規程第 6 条「支部功労者」及び第 8 条「優良団体」を下記によりご推薦をお願いいたします。

記

1. 支部功労者の推薦基準について【様式 1】

- (1) 支部のソフトテニスの発展に著しく貢献した者。
 - (2) 7 年（通年）以上、支部役員として功労のあった者
ただし、事情により上記の年限は短縮することができる。
- ☆各支部から推薦できる人員は 2 名とする。

2. 優良団体の推薦基準について【様式 2】

- (1) 多年にわたりソフトテニスの振興発展に寄与したものの、または成績優秀にして他の模範となるもの。
 - (2) 各支部の運営ならびに成果が、他の模範となる団体。
- ☆各支部から推薦できる団体は、1 団体とする。

3. 提出期限

平成 28 年 10 月 20 日（木）までに、同封の用紙にて提出してください。

4. その他

- (1) 表彰式は、平成 28 年 12 月 4 日（日）臨時評議員会冒頭に、受賞者代表により執り行う予定です。変更があった際は事前にご連絡いたします。
- (2) 支部功労者、優良団体の推薦は、期限内にお願い申し上げます。また、推薦の該当がない場合は「該当なし」としてご提出をお願いします。

以上

各加盟団体の長 様

公益財団法人滋賀県体育協会
会 長 河 本 英 典
(公印省略)

平成28年度 滋賀県スポーツ顕彰 候補者の推薦について (依頼)

平素は、本会事業に格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記の件につきまして、滋賀県県民生活部長から別紙写しのとおり依頼がありましたので、推薦基準ならびに留意事項を参照のうえ、下記により表彰候補者の推薦をお願いいたします。

なお、推薦がない場合も、報告書(全て無い場合)を使用し、必ずその旨ご回答くださるよう併せてお願いいたします。FAX送信でも構いません。

推薦に関わる窓口は、本協会が行いますので、推薦書の送付先は本協会長あてにお願いいたします。

記

1. 提出期限 平成28年11月 4日(金) 必着
2. 提出先 公益財団法人滋賀県体育協会事務局 下記担当あて
3. 提出書類 「候補者並びに候補団体推薦報告書」に、様式1から5の推薦調書のうち、推薦のあるものを添付して提出してください。
4. 推薦にあたっての留意事項
 - (1) 滋賀県スポーツ顕彰 実施要綱「推薦基準」に該当するものについて推薦してください。
 - (2) 推薦調書の作成に際しては、別紙「推薦および推薦調書作成上の留意事項」に従って記入してください。様式(1~5)は、県スポーツ課ホームページからダウンロードできます。「候補者並びに候補団体推薦報告書」は下記に連絡またはメールを頂ければ電子データで送信します。

5. その他

毎年度4月下旬に推薦を依頼しています文部科学大臣表彰の「生涯スポーツ功労者」「生涯スポーツ優良団体」の候補者推薦においては、原則としてこの滋賀県スポーツ顕彰を受賞したものを推薦することが、県民生活部長からの推薦依頼文3(4)に記載されていることをご了知いただき、遺漏のないよう推薦をお願いいたします。

【お問い合わせ先・提出先】

公益財団法人滋賀県体育協会

大津市松本1丁目2-20

滋賀県農業教育情報センター4F

担当：原口裕司

TEL 077-521-8001 FAX 077-521-8484

E-mail : haraguchi @ bsn.or.jp

滋賀県スポーツ顕彰実施要綱

(目的)

第1条 この要綱は、スポーツ基本法（平成23年法律第78号）第20条の規定に基づき、本県スポーツの発展に関し、功績のあった者を顕彰することを目的とする。

(対象)

第2条 この顕彰の対象は、地域もしくは職域におけるスポーツの健全な普及および発展に貢献することまたは優秀な選手および団体を育成指導することにより、本県スポーツの振興に顕著な成果をあげたスポーツ関係者および団体とする。

(顕彰の区分)

第3条 顕彰の区分は、次のとおりとする。

- 1 生涯スポーツ功労者
- 2 生涯スポーツ優良団体
- 3 優秀指導者

(候補者の推薦)

第4条 滋賀県県民生活部長（以下「県民生活部長」という。）は、候補者について県内市町、公益財団法人滋賀県体育協会、滋賀県スポーツ推進委員協議会、滋賀県レクリエーション協会等に推薦を求めるものとする。
なお、公益財団法人滋賀県体育協会加盟団体には、公益財団法人滋賀県体育協会を通じて推薦を求めるものとする。

(推薦基準)

第5条 推薦団体は、別に定める推薦基準に基づき、推薦するものとする。

(懇話会の設置等)

第6条 本顕彰の候補者に関する意見を聴くため、滋賀県スポーツ顕彰懇話会（以下「懇話会」という。）を設置する。

- 2 懇話会は、次に掲げる事項について意見交換を行うものとする。
 - (1) 生涯スポーツ功労者の候補者に関すること。
 - (2) 生涯スポーツ優良団体の候補団体に関すること。
 - (3) 優秀指導者の候補者に関すること。

(構成)

第7条 懇話会は、5人の委員で構成する。

2 委員は、競技スポーツや生涯スポーツに精通する者、学識経験を有する者その他県民生活部長が適当と認める者のうちから、県民生活部長が選任する。

(座長)

第8条 懇話会に、座長を置く。

2 座長は、委員の互選によって定める。

3 座長は、懇話会の会議の議長として、会議の進行を行う。

4 座長に事故があるとき、または欠けたときは、あらかじめ、その指名する委員が座長を代理する。

(会議)

第9条 懇話会の会議は、県民生活部長が招集する。

2 懇話会の会議は、非公開とする。

(受賞者の決定)

第10条 県民生活部長は、懇話会で出された意見を参考に、顕彰の受賞者および受賞団体を決定するものとする。ただし、県民生活部長が必要と認める場合の受賞者の決定については、この限りではない。

(顕彰の方法)

第11条 顕彰は、毎年度定期的に、知事が賞状および記念品を贈呈する方法により実施するものとする。ただし、特に必要がある場合は、臨時で顕彰することができる。

(庶務)

第12条 顕彰および懇話会に係る庶務は、県民生活部スポーツ課において行う。

(その他)

第13条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、別に定めるものとする。

付 則

1 この要綱は、平成25年4月1日より施行する。

2 滋賀県スポーツ顕彰規程(昭和39年3月11日 施行)は、廃止する。

3 この要綱は、平成28年4月1日より施行する。

滋賀県スポーツ顕彰推薦基準

推薦の基準は、次のとおりとする。

1. 生涯スポーツ功労者

- (ア) 地域、職域において引き続き10年以上スポーツの普及奨励のための企画または指導に尽力している者であること（教員が本務としてスポーツの指導に当たっている期間は含めない。）。
- (イ) 現在もスポーツを熱心に指導している者であること（単にスポーツ団体の名目的役職の地位にある者、財政的援助をしたにすぎない者は対象としない。）。
- (ウ) おおむね40歳以上の者であること。
- (エ) これまでに県域の表彰を受賞している者であること。
ただし、40～60歳の若手指導者ならびに女性指導者については、その限りではない。
県域表彰とは、以下の団体が行っている表彰とする。
 - 公益財団法人滋賀県体育協会
 - 滋賀県障害者スポーツ協会
 - 滋賀県スポーツ推進委員協議会
 - 滋賀県スポーツ少年団
- (オ) (ウ) で、おおむね40歳以上の者を推薦基準としていることに鑑み、若手指導者で功績の著しい者や女性指導者を積極的に推薦すること。
- (カ) 過去において、主として生涯スポーツに関する功績により、国または県の表彰を受けたことのない者であること。

2. 生涯スポーツ優良団体

(1) スポーツクラブ

- (ア) 地域、職域においてスポーツ愛好者が集い、集団として実際にスポーツ活動を継続して行っている団体であること。（例〇〇クラブ、△△同好会など）
- (イ) クラブの会員は自発的加入によるものであって、会員数が少なくとも10人以上であること。
- (ウ) クラブの活動と運営が、定期的、計画的、組織的に行われていること。
（活動日数の目安は、週1回または年50回程度以上とする。）
- (エ) クラブ活動が、その地域または職場のスポーツ振興に貢献しているとともに、他のクラブの範に足るものであること。
- (オ) 設立後少なくとも5年以上経過し、その実績が年々向上していると認められるものであること。
- (カ) 過去において、主としてスポーツに関する功績により、国または県の表彰を受けたことのない団体であること。

(2) スポーツクラブ以外の団体

- (ア) 地域、職域において複数のスポーツクラブやスポーツ指導者等を組織的に統括している団体（組織体）であること。（例〇〇協会、△△連盟、□□地区体育振興会など）
- (イ) 組織的にスポーツ活動を行っていること。
- (ウ) 当該団体内においてスポーツが広く普及していること。
- (エ) 当該団体の行うスポーツ活動がその住民または職場の従業員の健康、体力を増進し、その生活を明るく豊かにするために貢献していること。
- (オ) 設立後、少なくとも5年以上を経過し、その実績が年々向上していると認められる団体であること。
- (カ) 過去において、主としてスポーツに関する功績により、国の表彰または県の表彰を受けたことのない団体であること。

3. 優秀指導者

以下の条件1、2のいずれかに該当し、かつ、下記の(ア)～(エ)のいずれかに該当する者を対象とする。

《条件》

- 1 滋賀県代表として出場した選手・チームを育成指導した者
- 2 日本代表として出場した選手・チームを育成指導した本県に活動の拠点を置く者

- (ア) 多年にわたり権威ある全国規模の大会（国民体育大会や中央競技団体が主催する全国大会など）において活躍し、優秀な成績を収めた個人もしくは団体、または日本代表として国際大会（名称の如何に関わらず、数カ国以上をもって構成された大会で、中央競技団体等が国際競技大会と認めるもの）に出場した個人もしくは団体の育成指導に顕著な功績をあげ、現在もその活動を継続している者。ただし、公益財団法人滋賀県体育協会に加盟する競技については、原則としてこれまでに同体育協会の優秀指導者賞を受けていることとする。
- (イ) 日本記録を樹立した者の育成指導に功績をあげた者
- (ウ) 滋賀県民スポーツ大賞の対象となる国際総合競技大会（オリンピックやパラリンピックなど）や世界選手権などの権威ある国際大会（名称の如何に関わらず、各競技の世界最高位の大会）に日本代表として出場・活躍し、極めて優秀な成績を収めた個人または団体の育成指導に顕著な功績をあげた者
- (エ) 前記(ア)～(ウ)に準ずる育成指導に努めたと認められる者

推薦及び推薦調書作成上の留意事項

1 生涯スポーツ功労者について

【推薦団体】

- * 滋賀県体育協会（郡市町体協関係者・各競技団体関係者の推薦）
- * 滋賀県スポーツ推進委員協議会（スポーツ推進委員の推薦）
- * 市町生涯スポーツ主管部局（地域スポーツ関係者の推薦）
- * 滋賀県レクリエーション協会（各種目団体関係者の推薦）
- * 滋賀県障害者スポーツ協会（障害者スポーツ関係者の推薦）

- (1) 生涯スポーツ功労者候補推薦調書 …（様式1）
- (2) 候補者の推薦調書とともに、スポーツに関する活動状況を示す参考資料を添付すること。
例) スポーツ教室の要項、広報誌、年間活動計画、役員一覧表等、
本人の関わりがわかる記載のある資料
- (3) 年齢は、平成29年2月1日現在での年齢を記入すること。
- (4) 文部科学大臣表彰生涯スポーツ功労者に、若手指導者（40歳～60歳）で功績の著しい者や女性指導者を積極的に推薦できるよう推薦枠が1名確保されている。これに沿って本表彰についても枠を設け表彰するので積極的に推薦すること。 …（様式2）

2 生涯スポーツ優良団体について

【推薦団体】

- * 滋賀県体育協会（郡市町体協関係団体・各競技関係団体の推薦）
- * 滋賀県スポーツ推進委員協議会（スポーツ推進委員協議会の推薦）
- * 市町生涯スポーツ主管部局（地域スポーツ団体の推薦）
- * 滋賀県レクリエーション協会（各種目関係団体の推薦）
- * 滋賀県障害者スポーツ協会（障害者スポーツ関係団体の推薦）

- (1) 生涯スポーツ優良団体候補推薦調書
ア、スポーツクラブ …（様式3）
イ、スポーツクラブ以外の団体 …（様式4）
- (2) 候補団体の推薦調書とともに活動状況を示す参考資料を添付すること。
例) 行事のプログラム、事業報告書、年間活動計画(数年分)等
- (3) 「スポーツクラブ」の推薦に当っては、クラブの運営状況を中心に検討し、競技成績に偏ることのないよう留意すること。
- (4) 「団体名」は、スポーツ関係団体名とし、事業所名で記入しないこと。
商店街、同業組合等で結成している体育団体は職域団体とする。

- (5) 「設立年月日」は、合併市町のスポーツ団体で、合併後5年を経過しないものについては合併以前の各団体の設立年月日を（ ）で記入し、詳細は資料で説明すること。職域のクラブまたは団体については、企業の設立年月日を記入しないこと。
- (6) 「組織機構図」に団体規約を添付すること。
- (7) 地域、職域の「スポーツ教室の開設」は、主催事業の内書きである。
- (8) 職域の「主催事業」は統括団体が主催したものだけでなく、構成クラブまたは団体が主催したものを含む。
- (9) クラブの「主催事業」は、クラブ員以外のものに実施したスポーツ教室、その他の普及事業の回数を記入すること。主催事業の内容を「その他」の欄に記入すること。
- (10) 活動状況の資料として事業要項、プログラム、写真等を添付すること。
- (11) 関係項目の詳細については、資料として添付すること。

3 優秀指導者について

【推薦団体】

- * 滋賀県体育協会（郡市町体協関係団体・各競技関係団体の推薦）
- * 市町生涯スポーツ主管部局（地域スポーツ関係者の推薦）
- * 滋賀県障害者スポーツ協会（障害者スポーツ関係者の推薦）

- (1) 優秀指導者候補推薦調書 …（様式5）
- (2) 候補者の推薦調書とともに、スポーツに関する指導状況を示す参考資料を添付すること。
例) 大会の派遣者名簿、大会結果、役員一覧等、
本人の関わりがわかる記載のある資料
- (3) 年齢は、平成29年2月1日現在での年齢を記入すること。

4 その他

- (1) 参考資料について、使用后返還を希望するものについてはその旨を明記すること。
- (2) 候補者がいない場合にもその旨ご回答ください。
全てが、無い場合（推薦候補者無し報告書のみ提出）

※ 平成28年1月1日から同年12月31日の間にこの推薦基準による表彰条件を満たしている者について、本年度表彰の対象とする。

生涯スポーツ功労者 候補推薦調書				調書作成責任者 職 氏 名
ふりがな 被推薦者氏名	生年月日 年 月 日 (歳) (H29年2月1日現在の年齢)			特記すべき事項
	本籍	現住所		
職業	役職名	他に兼務 している	指導の内容	推薦理由
スポーツ指導の経歴	主要経歴			過去の受賞経過
				備考

※推薦調書とともに候補者のスポーツに関する活動状況を示す参考資料（スポーツ教室の要項、広報誌、役員一覧等本人の関わりがわかる記載のある資料）を添えること。

上記の記載事項について、事実と相違ないものと認める。

団体名

団体長名

印

生涯スポーツ功労者

候補推薦調書

ふりがな 被推薦者氏名		生年月日 年 月 日 (歳) (H29年2月1日現在の年齢)		調査作成責任者 職 氏 名
※文字表記およびふりがなは、十分確認すること。(外字等)		※番地まで正確に記載すること。		特記すべき事項 1. ○○の指導に遇○回当たり、地域における○○の競技人口が増えた。 2. ※地域スポーツの振興に関する主な功績を、1, 2, . . . のように番号をつけて簡条書きで具体的に記載すること。 ※競技成績を重視したものとならないよう留意すること。
本籍 (都道府県名のみ記入)	現住所	推薦理由 ※市町・教育委員会・競技団体として推薦する理由を簡潔に記載すること。 ※地域スポーツの振興に関する貢献の内容を中心に具体的に記載すること。		
職業 ※生業について記載すること ○○会社○○課○○係長 農業(○○市市会議員)等	他に兼任している役職名	指導の内容 ※スポーツ団体に関するものを記入すること	過去の受賞経過 ○○の指導にあたり、ジュニアの育成に尽力した、指導者の育成に努めた. . . .、スポーツ大会を企画・立案して○○種目の普及に尽力した. . . .等 ※企画又は指導の内容について記載すること。 ※主要経歴にすべて合わせて合わせる必要はなく、現在もスポーツを熱心に指導している者であることがわかるよう記載すること。	備考
主 要 経 歴 昭和○○年○○月～平成○○年○○月 (○年○ヶ月) ○○市○○連盟副会長 昭和○○年○○月～現在 (○年○ヶ月) ○○市○○連盟会長 ※「現在」の場合の月数は、年齢同様2月1日を基準として記載すること。				

※推薦調書とともに候補者のスポーツに関する活動状況を示す参考資料(スポーツ教室の要項、広報誌、役員一覧等本人の関わりがわかる記載のある資料)を添えること。

上記の記載事項について、事実と相違ないものと認める。

団体名

団体長名

印

生涯スポーツ功労者(若手・女性枠) 候補推薦調書				調書作成責任者 職 氏 名
ふりがな 被推薦者氏名	生年月日	年	月	特記すべき事項
			日	
	(H29年2月1日現在の年齢)	(歳)	
本籍	現住所	他に兼務 している 役職名	指導の内容	推薦理由
職業	主要経歴			過去の受賞経過
スポーツ指導の経歴				備考

※推薦調書とともに候補者のスポーツに関する活動状況を示す参考資料(スポーツ教室の要項、広報誌、役員一覧等本人の関わりがわかる記載のある資料)を添えること。

上記の記載事項について、事実と相違ないものと認める。

団体名

団体長名

印

生涯スポーツ功労者(若手・女性枠) 候補推薦調書

ふりがな		生年月日		年 月 日		調書作成責任者 職 氏 名
被推薦者氏名		※文字表記およびふりがなは、十分確認すること。(外字等)		(歳) (H29年2月1日現在の年齢)		
本籍	(都道府県名のみ記入)	現住所	※番地まで正確に記載すること。			
	職業	※生業について記載すること 〇〇会社〇〇課〇〇係長 農業(〇〇市市会議員)等	他に兼務している役職名	※スポーツ団体に関するものを記入すること		
スポーツ指導の経歴	主 要 経 歴	指 導 の 内 容				
	昭和〇〇年〇〇月～平成〇〇年〇〇月 (〇年〇ヶ月) 〇〇市〇〇連盟副会長 昭和〇〇年〇〇月～現在(〇年〇ヶ月) 〇〇市〇〇連盟会長	〇〇の指導にあたり、ジュニアの育成に尽力した、指導者の育成に努めた・・・、スポーツ大会を企画・立案して〇〇種目の普及に尽力した・・・等 ※企画又は指導の内容について記載すること。 ※主要経歴にすべて合わせる必要はなく、現在もスポーツを熱心に指導している者であることがわかるよう記載すること。				
特記すべき事項		推薦理由		過去の受賞経過		
1. 〇〇の指導に週〇回当たり、地域における〇〇の競技人口が増えた。 2.		※市町・教育委員会・競技団体として推薦する理由を簡潔に記載すること。 ※地域スポーツの振興に関する貢献の内容を中心に具体的に記載すること。		※県・市町・体育協会等による表彰歴は必ず記載すること。 ※表彰の名称及び表彰者を明確に記載すること。 例：〇〇年度〇〇奨励賞(県体育協会会長) 〇〇年度〇〇功労賞(〇〇市長)		
備考		備考				

※推薦調書とともに候補者のスポーツに関する活動状況を示す参考資料(スポーツ教室の要項、広報誌、役員一覧等本人の関わりがわかる記載のある資料)を添えること。

上記の記載事項について、事実と相違ないものと認める。

団体名

団体長名

印

生涯スポーツ優良団体 候補推薦調書 (スポーツクラブ)

ふりがな 団体名	クラブの区分		地域・職域		調書作成責任者 職・氏名						
	所在地	設立 年月									
推薦理由 (具体的に箇条書きで記入する)											
組織機構図			人								
運営方針			男		女		計		人		
事業			項目		年間活動回数		参加者数		人		
			活動		年度 (前々年度)		年度 (前々年度)		年度 (前年度)		年度 (前年度)
			日常練習活動		回		回				
			対外行事への参加		回		回		人		人
所要経費 (決算額)			年度 (前々年度)		年度 (前年度)		年度 (前年度)		千円		
財源 (前年度)			千円		千円		補助金		千円		
地域または職 場のスポーツ 振興への貢献 の程度			自主財源		千円		その他				
過去の受賞経過											
その他											
団体代表者 及び 主な役員指導者氏名			職業・スポーツ歴								

※推薦調書とともに団体の活動状況を示す参考資料 (事業のプログラム、事業報告書、事業報告画(数年分)等) を添えること。

※組織機構図に団体規約を添えること。

上記の記載事項について、事実と相違ないものと認める。

団体名

団体長名

印

生涯スポーツ優良団体

候補推薦調書 (スポーツクラブ)

いずれかに○印をつける

ふりがな 団体名		クラブの区分		地域・職域		調査作成責任者 職 氏 名	
所在地		※文字表記及びふりがなは、十分確認すること。(外字等)		設立年月		組織機構図	
推薦理由 (具体的に簡条書きで記入する)		※番地まで正確に記載すること。		運営方針		年間活動回数	
1. ○○○○○				会 員		人 計	
2. ○○○○○				男		女	
※市町・教育委員会・競技団体として推薦する理由を簡明に記載すること。				項 目		参 加 者 数	
※地域スポーツの振興に関する貢献の内容を中心に具体的に記載すること。				活 動		年度 (前々年度)	
※競技成績等を重視したものとならないよう留意すること。				日常練習活動		年度 (前年度)	
※1. 2. のように番号をつけて簡条書きで具体的に記載すること。				対外行事への参加		年度 (前々年度)	
				主 催 事 業		年度 (前年度)	
				所要経費 (決算額)		年度 (前年度)	
				財源 (前年度)		千円 (前年度)	
				自主財源		千円	
				補助金		千円	
				その他		千円	
				1, 000, 000			
				※主な成果を1, 2, ... のように番号を付して、簡条書きで具体的に記載すること。			
				※単に活動内容についての記載とならないよう留意すること。			
				※表彰歴を記載すること。表彰の名称及び表彰者を明確に記載すること。			
				※主催事業の内容等について記載すること。			

※推薦調書とともに団体の活動状況を示す参考資料 (事業のプログラム、事業報告書、年間活動計画(教年分)等) を添えること。
 ※組織機構図に団体規約を添えること。

上記の記載事項について、事実と相違ないものと認める。

団体名

団体長名

印

生涯スポーツ優良団体 候補推薦調書 (スポーツクラブ以外の団体)

ふりがな 団体名	クラブの区分	地域・職域		調査作成責任者 職・氏名			
		設立 年月	組織機構図				
所在地		運営方針					
推薦理由 (具体的に箇条書きで記入する)							
構 成	項目	構成団体数	種目 地域	構成人員	種目 地域	人	
			その他		その他	人	
		活 動	年間活動回数	年度 (前々年度)	年度 (前々年度)	年度 (前年度)	年度 (前年度)
			主催事業	回	回	回	人
			対外行事への参加	回	回	回	人
事 業	スポーツ教室開設	回	回	回	人		
	所要経費 (決算額)	年度 (前々年度)	千円	年度 (前年度)	千円		
	財源 (前年度)	自主財源	千円	補助金	千円		
職業・スポーツ歴	団体代表者及び 主な役員指導者氏名	地域住民の健康・体力増進等への貢献の程度				その他	
		過去の受賞経過					
		その他					

※候補団体の活動状況を示す参考資料を添えること。

上記の記載事項について、事実と相違ないものと認める。
団体名

団体長名

印

生涯スポーツ優良団体

候補推薦調書 (スポーツクラブ以外の団体)

いずれかかに○印をつける

ふりがな 団体名	クラブの区分	地域・職域	調書作成責任者 職・氏名		
			設立年月		
所在地	※文字表記およびふりがなは、十分確認すること。(外字等)	組織機構図			
推薦理由 (具体的に簡条書きで記入する)	※番地まで正確に記載すること。	運営方針			
1. 〇〇〇・・・		構成	種目 構成団体数	団体 構成人員	種目 地域 その他
2. 〇〇〇・・・		事業	項目	年間活動回数	参加者数
※市町・教育委員会・競技団体として推薦する理由を簡明に記載すること。			活動	年度 (前々年度)	年度 (前々年度)
※地域スポーツの振興に関する貢献の内容を中心に記載すること。		主催事業	事業については、「年々活動が活発になってきていること」が条件となっております。		
※競技成績等を重視したものとならないよう留意すること。		対外行事への参加	「スポーツ教室開設」の回数は、主催事業の内数とする。		
※1, 2, ...のように番号を付け簡条書きで具体的に記載すること。		スポーツ教室開設	人		
		所要経費 (決算額)	年度 (前々年度)	千円 (前年度)	千円
団体代表者及び 主な役員指導者氏名	職業・スポーツ歴	財源 (前年度)	自主財源 千円	補助金 千円	その他 千円
※役職名と併せて、代表者がわかるように記載すること。		地域住民の健康・体力増進等への貢献の程度	1. 〇〇〇・・・ ※主な成果を1, 2, ...のように番号を付して、簡条書きで具体的に記載すること。		
		過去の受賞経過	※単に活動内容についての記載とならないよう留意すること。		
		その他	※表彰歴を記載すること。表彰の名称及び表彰者を明確に記載すること。 ※主催事業の内容等について記載すること。		

※候補者の活動状況を示す参考資料を添えること。

上記の記載事項について、事実と相違ないものと認める。

団体名

団体長名

優秀指導者		候補推薦調書		調書作成責任者 職 氏 名	
ふりがな 被推薦者氏名		生年月日 年 月 日 (歳) (H29年2月1日現在の年齢)		推薦理由	
本籍	現住所	他に兼務 している 役職名	育成指導した選手(チーム)名・関係 大会名(開催年) 成績		
職業	指導の内容		スポーツに関する 過去の受賞歴		
主要経歴		備考			
指導に関する経歴					

※推薦調書とともに候補者のスポーツに関する指導状況を示す参考資料(大会の派遣者名簿、役員一覧等本人の関わりがわかる記載のある資料)を添えること。

上記の記載事項について、事実と相違ないものと認める。

団体名

団体長名

印

優秀指導者 候補推薦調書

ふりがな 被推薦者氏名		生年月日 年 月 日 (歳) (H29年2月1日現在の年齢)		調書作成責任者 氏名	
※文字表記およびふりがなは、十分確認すること。(外字等)		※番地まで正確に記載すること。		※市町・教育委員会・競技団体として推薦する理由を簡潔に記載すること。 ※競技スポーツの振興に関する貢献の内容を中心に具体的に記載すること。	
本籍 (都道府県名のみ記入)	現住所	※生業について記載すること 〇〇高校教諭 〇〇会社〇〇課〇〇係長等		育成指導した選手(チーム)名・関係 県立〇〇高校〇〇部 滋賀 花子 【部活顧問】 滋賀 太郎 (〇〇株式会社) 【国体監督】 成年男子	大会名 (開催年) 第〇回〇〇競技世界選手権 第〇回国民体育大会〇〇競技 成年男子 成績 第3位 優勝
職業	他に兼任している役職名	※スポーツ団体に関するものを記入すること		<ul style="list-style-type: none"> 個人競技の場合は、個人名を明記すること。 大会名や成績についても、正確にすべて記入すること。 【関係】には、どういった立場で育成・指導したのかを明確に記入すること。(例：部活顧問・コーチ・国体監督など) 	
主要経歴	指導の内容	〇〇の指導にあたり、〇〇大会で〇連覇を達成した、〇〇大会で県勢初の優勝を飾った、指導した〇〇選手が〇〇世界大会で入賞した・・・等		<ul style="list-style-type: none"> ※県・市町・体育協会等による表彰歴があれば、必ず記載すること。 ※表彰の名称及び表彰者を明確に記載すること。 例：〇〇年度〇〇指導者賞 (県〇〇連盟会長) 〇〇年度〇〇優秀指導者賞 (県体育協会会長) 	
指導に関する経歴	※「現在」の場合の月数は、年齢同様2月1日を基準として記載すること	昭和〇〇年〇〇月～平成〇〇年〇〇月 (〇年〇ヶ月) 〇〇高校〇〇部顧問 平成〇〇年〇〇月～現在 (〇年〇ヶ月) 県〇〇連盟強化委員長		スポーツに関する過去の受賞歴	
備考					

※推薦調書とともに候補者のスポーツに関する指導状況を示す参考資料(大会の派遣者名簿、役員一覧等本人の関わりがわかる記載のある資料)を添えること。

上記の記載事項について、事実と相違ないものと認める。

団体名

団体長名

印